

農地や農業施設が被災したら

初夏から秋にかけては、台風等の気象災害による被害が危惧される時期です。農地や農業施設が被災されましたら、7日以内に下記までご連絡ください。被害の規模によっては、災害復旧に関して、国から補助が受けられる場合があります。雨で浸水したトラクター等の農業機械は、漏電や火災の危険、エンジンの破損のおそれがあります。整備点検を行う等、安全にご留意ください。

【問合せ先】

JA 神戸西資産管理センター 電子メール kobenishi-sce@jarokko.or.jp
電話 078-974-4565 ファックス 078-976-2797

クビアカツヤカミキリの発見について

令和5年7月12日に、神戸市西区で特定外来生物のクビアカツヤカミキリの成虫が発見されました。神戸市内では、これまで北区で成虫及びフラスが、西区でフラスが確認されていました。成虫の確認は昨年度7月以来2例目となります。

なお、兵庫県内では本種は昨年度6月に明石市で初めて確認されて以降、明石市、芦屋市、神戸市の3市で見つかっています。

全国各地で侵入が確認されているクビアカツヤカミキリは人体に害はない昆虫ですが、幼虫がサクラやモモなどの樹木の内部を食い荒らすことで、その樹木を枯死させ、果樹園での農業被害や、桜並木への被害を発生させます。

農園でクビアカツヤカミキリに似た昆虫を発見された場合は下記までご連絡していただくようお願いいたします。

【発見した場合の連絡先、問合せ先】

神戸市環境局自然環境課
電話 078-595-6216
電子メール biodiversity@office.city.kobe.lg.jp
兵庫県神戸農業改良普及センター
電話 078-965-2102
FAX 078-965-2192



写真は兵庫県ひょうご環境HPより抜粋

アライグマの出没が相次いでいます

現在もアライグマの捕獲連絡が相次いでいます。毎日1回以上の箱わなの確認を行い、えさの取り換えなどの確認をお願いします。捕獲しましたら西農業振興センター(電話 078-975-5800)へ連絡してください。

死んでいるときは引き取りできません。そのときは環境局西事業所(電話 078-961-1414)まで連絡をお願いします。

なお、須磨区、垂水区は神戸市鳥獣相談ダイヤル(電話 078-333-4408)にて対応します。

BE KOBE 収穫祭に出展しませんか？

11月3日（金・祝）に中央区東遊園地にて、BE KOBE 収穫祭を開催いたします。

子育て世代を中心に幅広い世代を対象とした地産地消を促進するためのイベントです。

出展料は無料で、出展内容としては、神戸産農水産物の販売及び神戸産農水産物を使用した飲食、物販や農漁業、農村振興につながる展示、物販を対象としています。

皆様からの出展をお待ちしております。

なお、出展募集の期限は8月21日（月）までです。

詳細な出展についての内容は右側にあるQRコード、または、次の市ホームページ (<https://www.city.kobe.lg.jp/a67688/20230714shuukakusai.html>) より参照してください。

【問合せ先】

農水産課

電話 078-984-0380

ファックス 078-984-0378

電子メール shokuto@office.city.kobe.lg.jp



スマートフォン・タブレット等を利用した水稲の

生育状況確認・土壌肥料分析の実験に参加しませんか

神戸市ではスマート技術を利用した循環型農業を推進しており、令和5年度から令和6年度にかけて衛星画像解析技術の応用により「作物の生育状況の確認」「土壌肥料の分析」ができるシステムを試験導入し、その有用性を検証します。

このシステムの導入により以下の効果が期待できます。

「スマートフォン・タブレット画面で耕作圃場の状況が一括で確認できます。」

さらに・・・

- ① 土壌中の肥料分の把握により適切な肥料設計が可能に（肥料費の高騰対策）
- ② 全圃場の作物の生育状況の一括確認が可能（圃場巡回時間の短縮）

今回、システムを導入する実証実験に参加いただける団体を募集します。なお、システムへの登録料・使用料は不要です。

【募集内容】

- ・水稲作付け面積が10haを超える個人
- ・集落営農組織

【実証実験の内容】

- ① 登録農地の生育状況の信頼度の検証
解析データと目視の状況の差を確認
- ② 土壌肥料の解析（稲刈り後に実施）
- ③ システム改良への協力

【申込、問合せ先】

西農業振興センター(庶務ライン)

電話 078-975-5800